

市民でにぎわう平鹿町あやめまつり

委員会審査報告

4つの常任委員会で審査された、主な内容をお知らせします。

厚生

・国民健康保険をめぐる、活発な議論が交わされ、当局案を採択

今回は9件の補正予算と、国民健康保険条例の一部改正条例議案、そして3つの陳情が審議されました。主な審議は次の通りです。

◆市立病院事業特別会計補正予算◆

未収金も含めた留保資金の確認や、医療安全管理室に今年から専任の職員を配置したこと、健康診断数が増加しており宿泊ドックの施設不足が課題であることなどが報告されました。

◆障害者支援施設特別会計補正予算◆

日中一時支援サービスと、中学生の放課後支援サービス充実が増額理由でした。

◆その他の特別会計補正予算◆

人事異動による人件費の増減が中心でした。

◆特別養護老人ホーム◆

7月から指定管理者制度が導入される4施設は、利用者の福利を第一に考慮し、7月以降は旧施設長が会議しチェック体制をつくることが報告されました。

◆75歳以上の人も国保税の年金

天引き反対」の陳情◆

賛成2反対6で不採択となり、関連する国保条例改正と20年度国保予算は賛成多数で可決されました。

◆後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める」の陳情◆

同じような内容の陳情が2団体から提出され、採択となりました。

◆一般会計補正予算◆

県の施策との関連で乳児保育料支援等の質疑を経て、可決されました。



大森町川西公民館での健診の様子

産業経済

・付託案件の現地調査を実施
・補正予算は原案どおり可決

◆ゆつぷる売店直営について◆

平鹿物産協会で行っていたときは750万円の販売額でした。し

かし、2人雇用していた人件費や、午前11時から午後5時までの販売時間では買いたいときに販売員がいないなどの状況から、収支のバランスが悪くなり物産協会との話し合いのうえ直営にしました。

◆特用林産物生産施設整備事業きのこセンターの概要◆

横手地域と山内地域の方々による組合員22名で、農協も一会員として入っています。ここで行う事業は、きのこの菌床ブロックを生産するための施設を建設するもので、年間売上高は6,133万円の計画です。内訳は菌床が約24万6,000個の計画で、土地賃代は年間で18万円です。

◆農林水産施設災害復旧費◆

地震災に対する国の補助対象分は設計額で40万円以上が対象になります。この災害が40万円以上になるかどうかは土地所有者にも立ち会ってもらい市・県の職員が現地に行き状況を確認し地震災か、あるいは従来からの被災か判断していきます。今回の地震災については、国から査定に入ってくる日程が今後決まりますが、これから追加で対象となるものも合わせて調整します。

◆工業振興対策費補正予算における除雪対象費◆